

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部  
(新型インフルエンザ等対策本部)  
知事メッセージ

令和2年11月2日  
青森県危機対策本部

**新型コロナウイルス感染症に係る対応について**

去る10月31日、新型コロナウイルス感染症で県内医療機関に入院されていた方1名がお亡くなりになりました。

謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様に心よりお悔やみを申し上げます。

今般、八戸市の通所型介護施設において、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しました。

当該クラスターに関連する感染症患者は、施設の従業員が2名、施設利用者が5名、施設利用者の御家族・知人等の関係ある方が3名となっています。

県としては、本日から、防衛医科大学校防衛医学研究センター教授で県感染症対策コーディネーターの加來浩器<sup>かくこうき</sup>氏並びに三戸地方保健所長等を八戸市保健所に派遣し、積極的疫学調査やマネジメントを支援することとしています。

また、八戸市からの要請に応じ、保健師の派遣について現在調整しているところです。

保健所設置主体である八戸市と緊密に連携の上、感染拡大の防止に向け全力で対応して参ります。

今回のクラスターにおいては、感染症患者の御家族にも感染が確認されているところです。

今般の事案については、感染拡大防止の観点から施設名を公表しているところであり、濃厚接触者の方で検査結果をお待ちいただいている方はもとより、施設職員・施設利用者の御家族などで、お心当たりのある方、体調不良等の症状のある方は、出勤・外食等を含め外出等をしないことや来訪者に対応しないことなど人との接触を控えていただき、最寄りの帰国者・接触者相談センターに相談してくださるようお願いいたします。

また、御家族にあつては、家庭内・職場等での感染予防に十分に気を付けていただくようお願いいたします。

併せて、県民の皆様方には、御自身の日々の体調について御確認いただくとともに、「三密」の回避、手洗・手指消毒、咳エチケットの徹底、マスクの着用等をはじめ、ソーシャル ディスタンスングなど、基本的な感染予防対策を徹底していただくようお願いいたします。

さらに、重ねてのお願いとなりますが、感染症患者等に対する偏見・差別や誹謗中傷等は厳に慎んでいただくようお願いいたします。

また、今回クラスターが発生した介護施設に対する非難等の電話などについては、積極的疫学調査の妨げとなることから絶対にやめていただくようお願いいたします。

県としては、今般の八戸市の介護施設におけるクラスターの早期封じ込めに向けて、県庁一丸となって全力で取り組んで参りますので、県民の皆様方には、引き続きの御協力をお願い申し上げます。